

年間研究教育活動報告

I. 短期大学

1. 人の動き

〈採用〉

1992年4月1日 金田 静加（食物栄養科，実験実習助手）
7月1日 金子龍太郎（保育科，助教授，児童福祉）

〈退職〉

1992年3月31日 小林 由憲（保育科，助教授，視聴覚教育の研究）
3月31日 戸田 洋美（食物栄養科，実験実習助手）
9月30日 中村 英司（教養科，教授，園芸学）

〈併任〉

1992年4月1日 朝倉 秀之教授（英語科長）
4月1日 村田 修身教授（図書館長）

〈併任解除〉

1992年3月31日 大隅 恵子教授（英語科長を解く）

〈留学〉

1991年7月14日～1992年7月13日
西垣 悦代助教授（アメリカ，ハーバード大学・大学院）

2. 宗教行事

1992年11月12～13日 特別伝道集会
講 師 松永希久夫東京神学大学学長
総主題「現代人にとって“生きる”とは？」
12日 「あなたは生きていますか？……現代人へのイエスの問いかけ」
13日 「翻って生きよ！……現代人へのイエスの呼びかけ」
15日 クリスマス礼拝
説教者 森本あんり国際基督教大学大学牧師
「小さなものへの大きな愛」

3. 学長公務出張

1992年1月25日 キリスト教学校教育同盟関西地区協議会常置委員会（於 関西学院同窓会館）
1月28日 キリスト教社会事業同盟主催講演会・夕食会（於 石川厚生年金会館）
2月16日 故渡辺保男国際基督教大学学長大学葬（於 国際基督教大学教会堂）
2月24日 文部省高等教育局専門教育課（学則変更について協議）
3月22日 広島市内にて金子龍太郎氏と面談（北陸学院短期大学保育科求人の件）
4月10日 北陸先端科学技術大学開学式（於 辰の口同大学）
4月21日 英語科オリエンテーション（於 いこいの村能登半島）
4月23日 石川県私立大学連合会懇談会（於 金城楼）

- 4月28日 日本私立短期大学協会春季定期総会（於 東京グランドパレスホテル）
- 5月8～9日 キリスト教学校教育同盟関西地区協議会常置委員会及び総会
- 5月17日 日本基督教団金沢長町教会 平野克巳牧師就任式
- 5月19～20日 日本キリスト教団中部教区総会（関係学校挨拶）（於 名古屋金城学院高校）
- 5月27日 北陸学院同窓会関東支部総会（於 東京ガーデン・パレス）
北陸学院短期大学附属第一幼稚園記念碑除幕式（於 下本多町旧第一幼稚園前庭）
- 5月31日 金沢医科大学創立20周年式典及び祝宴
同 日本基督教団内灘教会 山田邦彦牧師就任式
- 6月1日 日本基督教団中部教区石川地区総会（於 白銀教会）
- 6月5日 キリスト教学校教育同盟第80回総会（於 神戸女学院講堂）
- 6月12日 夢半島のと JAPAN TENT 第5回総会（於 北国新聞会館）
- 6月19～20日 北陸三県私立短期大学女子体育大会開会式（於 魚津市総合体育館）
- 6月29日 厚生省保育者養成所所長会議（於 厚生省）
- 7月2日 食物栄養科2年生バイブル・セミナー（於 いこいの村能登半島）
- 9月7日 進学説明会（於 高岡文化ホール）
- 9月8日 進学説明会（於 金沢ニューグランドホテル）
- 9月10日 進学説明会（於 七尾市民会館）
- 9月11日 進学説明会（於 福井フェニックス プラザ）
- 9月17～18日 食物栄養科開講40周年記念行事（礼拝・講演会・シンポジウム）（於 金沢文化ホール）
- 9月22日 北陸学院（女学校・高校）同窓会（於 金沢東急ホテル）
- 9月24～25日 教養科教員研修会（於 いこいの村能登半島）
- 10月6日 JICA（国際協力事業団）北陸支部開設記念国際協力フォーラム（於 石川県教育自治会館ホール）
- 10月17日 キリスト教学校教育同盟保育分科会（於 西南学院大学）
- 10月26日 日本私立短期大学協会秋季定期総会（於 オークラホテル新潟）
- 10月29日 日本私立大学振興財団北陸地区私学振興懇話会（事例報告）（於 兼六荘）
- 10月30日 保育科修養会（於 立山国際ホテル）
- 11月5～6日 教養科修養会（於 立山国際ホテル）
- 11月6日 北陸三県私立短大学長会議（於 東京第一ホテル魚津）
- 11月10～11日 私立大学の教育研究の充実に関する研究会（於 市ヶ谷私学会館）
- 11月12～14日 台湾台南市長栄女子高級中学創立105周年記念式典（パレード）、新校舎鋤入れ式、校友会総会、教職員・父母役員との懇親会（於 台南市内）
- 11月17～18日 全日本私立幼稚園連合会、第8回設置者・園長全国研修大会（於 金沢全日空ホテル・同都ホテル）
- 11月19～20日 キリスト教学校教育同盟大学部会研究集会（於 聖和大学）
- 11月21日 石川県農業短期大学学長植木邦和氏の葬儀に参列（於 東別院）
- 11月24日 洗足学園魚津短期大学理事長前田豊子女史の葬儀に参列（於 洗足学園魚津短期大学）
- 12月7日 第1回金沢市生涯学習懇話会に委員の一人として出席、発言（於 金沢市中央公民館）

4. 教 務 部

1992年 6月10日 「1993年度大学入学者選抜・教務関係事項連絡協議会」文部省主催 於 京都
出席者 大隅 恵子

6月12日 加賀地区高等学校11校学生募集要項説明訪問 野坂・大杉

6月16日 福井地区高等学校 9 校学生募集要項説明訪問 番匠・大隅・大杉

6月19日 富山地区高等学校 8 校学生募集要項説明訪問 村田・大杉

6月23～24日 能登地区高等学校19校学生募集要項説明訪問 徳山・朝倉・大杉

6月25日 松任高校進学説明会 出席者 大杉

6月25日 富山地区高等学校 7 校学生募集要項説明訪問 大隅

6月26日 富山地区高等学校10校学生募集要項説明訪問 大隅・大杉

7月 3日 内灘高校 P T A 40名来訪

9月 7日 高岡地区進学説明会 本学主催 参加校27校 本学 5 名

9月 8日 金沢地区進学説明会 本学主催 参加校30校 本学10名

9月10日 七尾地区進学説明会 本学主催 参加校11校 本学 5 名

9月11日 福井地区進学説明会 本学主催 参加校 6 校 本学 5 名

9月16日 全国私立大学・短期大学進学相談会 栄美通信主催 金沢会場 相談件数45件

9月17日 全国私立大学・短期大学進学相談会 栄美通信主催 富山会場 相談件数29件

9月18日 全国私立大学・短期大学進学相談会 栄美通信主催 福井会場 相談件数23件

9月 8～10日 「私立短大教務担当者研修会」 於 熊本 出席 富岡・戸井

9月26日 短期大学オープンハウス 参加者256名

10月14日 穴水高校 P T A 15名来訪

10月20日 宇出津高校 P T A 20名来訪

10月24日 大学祭進学相談会 図書館 2 階 参加者40名

11月10～11日 「第15回私立大学・研究充実に関する研究会（短期大学の部） 於 東京・市ヶ谷私学会館 出席 学長・大隅

学 生 部

学生委員会関係

1. 会議等報告

1992年 3月30～31日 学友会リーダーシップトレーニング （於 国民年金保養センターのと）
参加者 徳山学生部長，多保田，宮丸，菱田，堀江の 4 委員
学友会役員，クラスリーダー，大学祭実行委員会，文化クラブ・運動クラブの
学生20名

4月23日 北陸三県私立短期大学体育大会代表者会議（於 洗足学園魚津短大）
出席者 前田 圭子（体育） 衣川 正気（学生課）

4月28日 日本育英会平成4年度奨学事務協議会及び奨学事務説明会（於 愛知県産業貿易館）
出席者 衣川 正気

6月 8日 内外学生センター平成 4 年度学生教育研究災害傷害保険説明会（於 名古屋通信
会館）
出席者 衣川 正気

6月12日 夢半島のと JAPAN TENT 開催委員会総会（於 北国新聞会館）
出席者 堀江 訓（学生部長代理） 澁谷 良穂（自己の発見Ⅱ．担当）

- 6月19～21日 第25回北陸三県私立短期大学女子体育大会 主管 洗足学園魚津短大（於 魚津・黒部・滑川市）
大会役員（本学関係分）
大会副会長 星野 命 顧問 片岡茂太郎
大会副委員長 徳山 陽三
大会委員 多保田治江, 宮丸 慶子, 菱田 洋子, 堀江 訓, 朝倉 秀之
阿部かおる, 坂井 良輔, 前田 圭子, 衣川 正気, 山本 昌位
- 6月21日 三小牛町役員会・学院本部・短大三者懇談会（於 三小牛町集会所）
木島事務局長 大杉短大事務長 徳山学生部長
- 8月21日 夢半島のと JAPAN TENT 開会式典（於 金沢市文化ホール）
出席者 徳山 陽三（実行委員）
- 9月1～4日 第36回中部地区学生補導厚生研究会・東海北陸地区研修会（於 羽島簡易保険保養センター）
主催 文部省・中部地区学生補導厚生研究会・東海北陸地区部会
主管 岐阜大学
出席者 多保田治江
- 11月6日 第25回北陸三県私立短期大学学生部懇話会（於 魚津市・東京第一ホテル魚津）
出席者 徳山 陽三, 菱田 洋子
- 11月16～17日 第14回北陸地区大学等厚生補導担当者研修会（於 KKR 加賀）
自治活動, 課外活動担当者研修
主管 金沢大学
出席者 衣川 正気
- 11月20日 全国大学保健管理協会
第16回北陸地区保健婦看護婦養護教諭班研究会（於 洗足学園魚津短大）
出席者 西村ヒデ子（看護婦）
- 12月1～3日 平成4年度私立短期大学厚生補導担当者研修会（於 熊本市・ニュースカイホテル）
主催 （財）私学研修福祉会
協力 日本私立短期大学協会
出席者 堀江 訓
- 12月15日 第33回北陸地区大学学生部懇話会（於 敦賀女子短期大学第一会議室）
主管 敦賀女子短期大学
出席者 徳山 陽三

2. 自家用車通学指導

本学では自家用車通学は許可制をとっている。許可学生に対しては交通安全教室出席を義務づけ許可証を交付している。日常的指導として学生部長・学生委員・学生課職員により駐車場利用時の指示の徹底, 大学周辺の民家の私有道路や空き地での無断駐車等の地区住民に対する迷惑行為のないよう巡回指導をしている。

最近, 学生の意識も高まり指示違反や無許可などが極めて少なくなっている。

(1) 交通安全教室

前期 1992年4月3日 第一視聴覚教室にて実施 対象学生 75名

後期 1992年10月1日 第一視聴覚教室にて実施 対象学生 180名

(2) 巡回指導（8：15～9：00）

前期, 後期 延べ24回実施

3. 日本育英会奨学生、石川県奨学生等の推薦審査

1992年5月14日	日本育英会奨学生 申請者12名	1種6名, 2種4名推薦
	石川県奨学生 申請者2名	2名推薦
	志賀町奨学生 申請者2名	2名推薦
11月12日	日本育英会奨学生(本年度2次募集) 申請者1名	1名推薦

II. 各科の活動報告

〔保 育 科〕

1. 研究教育活動

1992年5月11日	新入生特別オリエンテーション 〔内容〕講話「生きることと学ぶこと」星野 命学長 「私の大学生活」千葉 茂明助教授 奥田 倫子講師 講話とスライド 「保育科に学んで」佐々波秋子講師 野田山散策 担当 輪島 道友教授 千葉 茂明助教授 映画鑑賞 担当 多保田治江助教授 スポーツ及びゲーム 担当 前田 圭子助手
6月23～24日	キリスト教保育連盟北陸部会(於 いこいの村能登半島) 出席者 星野 命学長, 番匠 光子教授
10月16～18日	キリスト教学校教育同盟保育分科会研究会(於 西南学院大学) 出席者 星野 命学長
10月29～30日	第42回保育科修養会 1, 2年 テーマ「隣人を愛する人生」 講師 バージニア・ディター(元 本学教授・英語科科长, 前 愛香南部幼稚園園長) 場所 立山国際ホテル

2. 卒業研究題目一覧

1. 幼稚園・保育所における絵本の利用状況
研究学生名 小山 恵実, 高橋 順子, 高橋 美喜
指導者名 番匠 光子
2. 『ちびくろサンボ』絶版について考える
研究学生名 松井 香枝, 森 篤子, 山本 佳代, 山田 真紀
指導者名 番匠 光子
3. 『銀河鉄道の夜』—そのキリスト教的精神について—
研究学生名 河内 祥代, 坂口 阿紀
指導者名 番匠 光子
4. 物語絵本に出てくる動物を子どもたちはどのようにとらえているのか
研究学生名 木師本智栄子, 北川 紀子, 小寺 裕子
指導者名 番匠 光子
5. 昔話『桃太郎』と現代の子どもたち

- 研究学生名 青山 郁子, 室谷 直美
指導者名 番匠 光子
6. 『グリム童話』における母親像についての一考察
研究学生名 石川 弘子, 北 めぐみ, 島 恵子, 田渕真寿美
指導者名 番匠 光子
7. 神沢利子作品研究: -『くまの子ウーフ』, その面白さについて-
研究学生名 井上 雅恵, 上村よし子, 嶋 佐和子, 武田真理子
指導者名 番匠 光子
8. 保育の場における自然物や廃材を利用した制作法の一考察
研究学生名 田中 直子, 鶴来 由巳
指導者名 笠間 清
9. 幼児の描く絵
研究学生名 堀田 美紀, 吉田由美子
指導者名 笠間 清
10. 子どもの絵の見方についての一考察
研究学生名 生水 智美, 神羽 啓子, 高岡美佐子
指導者名 笠間 清
11. 幼児における色彩心理についての一考察
研究学生名 中前美由紀, 西山 裕子
指導者名 笠間 清
12. 双子との関わり方
研究学生名 能波 里奈, 本多 暁美, 前田 知子, 森下 美穂
指導者名 金子龍太郎
13. 保育者の健康管理
研究学生名 斉藤華名子, 長谷川恭子, 長谷川貴子
指導者名 金子龍太郎
14. 男性の育児に関する一考察
研究学生名 稲垣 真里, 稲垣留美子
指導者名 金子龍太郎
15. 幼児のマーチングバンドについての一考察
研究学生名 中川真紀子, 南 浩代, 宮本裕美子, 吉国 美和
指導者名 多保田治江
16. 石川のわらべうたについて
研究学生名 横地 和美
指導者名 多保田治江
17. 子どもの権利条約について -子どもの権利条約を通して, 子どもの福祉について考える-
研究学生名 横田 律子, 横山 順子, 若松 有紀
指導者名 千葉 茂明
18. 女性からみた育児休業法 -これからの夫婦のあり方を考える-
研究学生名 林 可奈, 牧野 恭子
指導者名 千葉 茂明
19. 幼児虐待と母性 -母親は子どもを愛せないのか-
研究学生名 飯田 千津, 左近作若菜, 笹島 裕子

- 指導者名 千葉 茂明
20. 登校拒否について
研究学生名 大兼政晴美, 小田 礼子
指導者名 千葉 茂明
21. 幼児虐待についての一考察
研究学生名 荻野 理恵, 中村真里子, 花谷さおり, 林 恭子
指導者名 千葉 茂明
22. 幼稚園児の生活における音楽 ―子どもと音楽との関わり―
研究学生名 長基 涼子, 西村 希, 久 裕美, 松代 道子
指導者名 寺下 祥子
23. 幼児の思いやりについての一考察
研究学生名 西村 陽子, 増田 千秋, 真柄 栄子, 山本 麗奈
指導者名 西垣 悦代, 奥田 倫子
24. 幼児の質問に対する保育者の関わり方
研究学生名 新明 千春, 辻 久美子, 西村裕美子, 深田さおり
指導者名 奥田 倫子
25. 幼児向けNHK教育テレビの魅力
研究学生名 金井めぐみ, 川西 裕子, 窪田みねか
指導者名 奥田 倫子
26. 幼稚園・保育園(所)における料理活動
研究学生名 中能 千春, 橋本 雅美, 松野 洋栄, 松本 芳美
指導者名 奥田 倫子
27. 幼児をとりまく玩具について
研究学生名 島 亜百合, 谷 淳子, 西屋 亜紀
指導者名 奥田 倫子
28. 幼児の服装に関する一考察
研究学生名 池島 香代, 大家亜希子, 太川 琴音
指導者名 奥田 倫子
29. 児童館(会館)についての一考察
研究学生名 川上 博子, 坂口 和代
指導者名 奥田 倫子
30. 保育とユーモア
研究学生名 川中由起子, 熊田 凡子, 真田 郁子, 寺田 敦子
指導者名 奥田 倫子
31. 子どもの食事指導における保育園と家庭との連携
研究学生名 南保 真紀, 松田ちなみ
指導者名 奥田 倫子・前田 圭子
32. 子どもと交通安全に関する一考察
研究学生名 上坂 眞子, 高山恵美子
指導者名 佐々波秋子
33. 祖父母が孫に与える影響について
研究学生名 高木 桂子, 高野 朋子, 田中絵里子
指導者名 佐々波秋子

34. 帰宅後の幼児の生活

研究学生名 山口奈都子, 山口 史子

指導者名 佐々波秋子

35. 育児ノイローゼについての研究

研究学生名 西村 理恵

指導者名 吉田真知子

36. 子どもの寝相について

研究学生名 小林 仁美, 坂井英理子, 寺井 美江

指導者名 吉田真知子

37. 夜間保育についての一考察

研究学生名 佐藤みどり, 佐野 亜澄

指導者名 吉田真知子

38. ベビーシッターについて

研究学生名 井渕 優子

指導者名 吉田真知子

39. 親の運動に対する考え方が子どもに及ぼす影響

研究学生名 浅地 路子, 川島ひとみ

指導者名 徳山 陽三, 前田 圭子

40. 子どもにおける身体表現活動の一考察

研究学生名 土居 祥子, 平木みどり, 米田美恵子

指導者名 徳山 陽三, 前田 圭子

41. 小児肥満に関する一考察

研究学生名 中村 奈巳, 永田 和美, 望月 千春

指導者名 徳山 陽三, 前田 圭子

42. 幼児スイミングについての一考察

研究学生名 中田富美子, 通村 朋子

指導者名 3 徳山 陽三, 前田 圭子

43. 幼児とキリスト教に関する一考察 ―キリスト教主義幼稚園において, 今, 大切なことはなにか―

研究学生名 沢口 友恵, 山本 里美, 横江由佳子

指導者名 内藤 暁

〔食 物 栄 養 科〕

1. 研究教育活動

1992年 5 月 9 日 学年交流会

目的 1, 2 年生の交流と親睦

場所 本学体育館

5 月 21 ~ 22 日 ジュニア・セミナー (1 年生)

テーマ 「新しい出発」 ―充実した 2 年間を過ごすために―

講 師 藤掛 順一 (富山 鹿島町教会牧師)

場 所 石川県青年会館

7 月 2 ~ 3 日 バイブルセミナー (2 年生)

テーマ 「現代に生きる女性」

講 師 笠井 健一 (金城学院大学宗教主事)

- 場 所 いこいの村のと半島
- 7月20日 全国栄養士養成施設協会主催特別研修会
 テーマ 「栄養士養成施設指定基準に関する研修」
 場 所 戸坂女子短期大学
 出席者 野坂 一江
- 7月25日 特別講義（2年生）
 テーマ 「栄養行政と今後の栄養士」
 講 師 押野 栄司（石川県健康推進課主管兼栄養保健係長）
 場 所 第二視聴覚教室
- 8月10～9月12日
 学外実習（2年生）県内21施設（9病院,2福祉施設,12学校,1その他）にて栄養士業務の実際について、1単位ないし2単位の実習をおこなった。（延人員121名）
- 9月17～18日 開講40周年記念講演とシンポジウム
 テーマ 「すこやかに生きる, 21世紀へ向けて」
 場 所 金沢市文化ホール
 講 演 I.「健康づくりの食べ方と生き方」鈴木 正成（筑波大学体育学系教授）
 II.「自分の足で立つこと」太田 芳枝（石川県副知事）
 III.「健康増進における栄養学のはたす役割」－これからの展望－
 小林 修平（国立健康・栄養研究所長）
 シンポジウム
 テー マ 「すこやかに生きる, 21世紀へ向けて」
 パネラー 小林 修平（前出）
 鈴木 正成（前出）
 星野 命（本学学長）
 小川 光代（元石川県栄養士会長）
- 11月12日 全国栄養士養成施設協会主催研究協議会
 テーマ 「栄養士養成施設指定基準の改正と今後の展望」
 場 所 アルカディア市ヶ谷
 出席者 野坂 一江
- 12月14日 栄養士養成施設に対する「指導の会」
 テーマ 指導要領について
 場 所 ホテル・ラングウッド
 出席者 野坂 一江

2. 卒業研究題目一覧

1. ダイエットによる健康阻害

研究学生名 岩田 光代, 江代 真紀, 北林 章子, 小木理英子, 宮田 朋美
 指導者名 野村 潔

2. 食品添加物の人体に及ぼす影響について

研究学生名 大畑 孝子, 越 美穂, 北野めぐみ, 竹林 知美
 指導者名 野村 潔

3. 賞味期限後の牛乳の品質と飲用の可否について

研究学生名 江上 真紀, 奥村 知美, 田川真理子, 開 千津, 三角 沙織
 指導者名 小坂 菊枝

4. 加工食品に使われる保存料の特性
 研究学生名 高島亜紀子, 手林 夕子, 中川 有朱, 宮川 久美, 山岸 妙子
 指導者名 野坂 一江
5. 野菜を使ったアイスクリームの製造と嗜好
 研究学生名 北本 和香, 桑山美枝子, 古池 夏子, 小泉世仕子, 白澤由紀子
 指導者名 野坂 一江
6. 校外実習におけるエネルギー消費量と疲労感の関係について
 研究学生名 北川美代子, 瀬戸めぐみ, 千田久美子, 中野真理子
 指導者名 宮丸 慶子
7. 夏期と冬期のエネルギーの出納について
 研究学生名 竹田有希子, 立川裕美子, 百貫ゆかり
 指導者名 宮丸 慶子
8. 夏期と冬期の消費エネルギー量と生活活動指数に関する検討
 研究学生名 古賀 薫, 坂池 陽子, 白井 康子, 出口 澄栄, 福田 雅美
 指導者名 宮丸 慶子
9. 手取遊園地遊具乗車時の心拍数の変化について
 研究学生名 上田 和美, 瀧 恵美, 比賀 由美, 松田 美貴
 指導者名 高野 成子
10. 自転車走行時の酸素摂取量と心拍数に及ぼす呼吸同調の影響
 研究学生名 岩倉 奈美, 林 万希子, 番匠 妙子, 舟田のり子, 前川 文江, 向井 啓子
 指導者名 高野 成子
11. 小学生の間食調査 一問食の内容と栄養素等摂取量について
 研究学生名 田中美都子, 棚田 久子, 山森 正美
 指導者名 相坂 国栄
12. 緑黄色野菜を使ったお菓子
 研究学生名 澤合 恵子, 堀口 絵理, 吉田 朱見, 米田弥寿代
 指導者名 相坂 国栄
13. 肥満児の食生活 ー6つの基礎食品摂取状況からの検討ー
 研究学生名 安達 成子, 荒木 優佳
 指導者名 相坂 国栄
14. お茶の効用について
 研究学生名 柏野 美紀, 喜多佐代子, 寺本 雅美, 鷺尾規葉美
 指導者名 小坂 菊枝
15. 袋入り水煮野菜の保存可能な理由
 研究学生名 武田 育子, 出蔵 良子, 中川 文恵, 中川真知子, 福住 仁子
 指導者名 小坂 菊枝
16. 細菌数からみた市販おにぎりと手作りおにぎりの相違点
 研究学生名 大杉奈津江, 高井 聡子, 高野 春美, 津島 一美, 堀居 梢
 指導者名 小坂 菊枝
17. 食器洗浄後の洗剤残存量について
 研究学生名 大房さち江, 竹内内訓子, 中谷 恭子
 指導者名 小坂 菊枝
18. 野菜のシュウ酸について ーホウレン草を中心としたシュウ酸の含有量と分布ー

- 研究学生名 木越衣珠美, 塚谷 晃子
指導者名 坂井 良輔
19. 魚介類の脂肪酸について
研究学生名 榎 麻実, 作本 美佐, 志鷹 裕子, 米永 恭子
指導者名 坂井 良輔
20. 缶ジュース中に含まれる糖量
研究学生名 伊関 靖子, 沖田 和枝, 橋場 千奈, 宮本 由香
指導者名 坂井 良輔
21. クッキーに加える油脂の種類によるテクスチャーの差異
研究学生名 新谷智恵子, 池袋 直美, 石井江未子, 岡田 香織, 柿島 弥生
指導者名 新沢 祥恵
22. 市販プリン粉を使ったゼリーのテクスチャー
研究学生名 太田 恵子, 小川 晃代, 北村 香代, 杉本 恵
指導者名 新沢 祥恵
23. ゼリーのテクスチャーに及ぼす甘味料の影響
研究学生名 川田 朋子, 新橋都裕子, 田方貴美恵, 槌林 幸代, 百貫 広美, 松田 浩美
指導者名 新沢 祥恵
24. 短大生の食生活と排便との関係
研究学生名 奥村 恵美, 熊田 充代, 呉 美智子
指導者名 新沢 祥恵

〔英 語 科〕

1. 研究教育活動

- 1992年2月13～14日 新年度カリキュラム検討会 於 片山津温泉 ダイアモンド・ソサエティ
出席者 学長, 大隅, 朝倉, 阿部, 渋谷, Clapsaddle, Carruthers, Reinman, Matcuk, 池中
- 4月21～22日 1年生1泊オリエンテーション 於 いこいの村能登半島
学生90名 教員12名
- 4月より7月まで毎木曜日, 10月より12月まで毎金曜日 Staff lunch 於 会議室
- 5月25日～6月15日 中学校参観実習 於 北陸学院中学校 学生13名
- 5月19日 Play Day 於 医王山スポーツセンター 1, 2年生全員
- 5月26日 アメリカ研修旅行父兄説明会 於 視聴覚教室
Whitworth College より Janet Yoder 教授来校
- 7月15日～8月12日 アメリカ語学研修旅行 65名参加 於 Whitworth College, Spokane, WA
- 9月4日 教育実習懇談会 於 ニューグランド・ホテル 市内実習中学校8校参加
教育委員会
- 9月28日 英語科カリキュラム検討会 於 ニューグランド・ホテル 出席者 学長, 大隅
朝倉, 阿部, 米田, 渋谷, Clapsaddle, Carruthers, Reinman, Matcuk, 池中
- 11月7日 第13回 Fun With English 参加校19校 総数378名
- 11月19～20日 2年生特別セミナー 於 いこいの村能登半島
講師 小池磨理子先生(金城学院大学) 学生102名 教員12名
- 12月16～17日 英語科カリキュラム検討会 於 能登ロイヤルホテル
出席者 大隅, 朝倉, 阿部, 渋谷, 菱田, Carruthers, Reinman, Matcuk, 池中

2. 卒業研究題目一覧

1. The Origin of Wedding Rings

研究学生名 酒井 智恵, 高他 智美, 高信佳永子, 藤恒 千春, 吉野喜代子, 渡辺 香苗
指導者名 大隅 恵子

2. Aids

研究学生名 桶 真弓, 木下 千夏, 楠 佳子
指導者名 朝倉 秀之

3. TV Commercials

研究学生名 仲川 知美, 塚本 晶子, 山本 妙子
指導者名 阿部かおる

4. The Key to Walt Disney's Popularity

研究学生名 飯田 香苗, 石野由美子, 織田真紀子
指導者名 米田佐紀子, 大隅 恵子

5. The Five-Day School Week

研究学生名 荒木 貴子, 竹中 瑞穂, 田中 理砂, 谷口由希子
指導者名 澁谷 良穂

6. A Comparison Between Japanese and American Commercials

研究学生名 井上 美貴, 川尻 実季, 喜多 好美, 外田 道代
指導者名 菱田 陽子

7. Differences in Wedding Ceremonies Between America and Japan

研究学生名 荒木 孝子, 今井 春美, 小松 邦江, 小山 真紀, 堀内 奈美, 森 由紀子
指導者名 大隅 恵子

8. Unclear Japanese

研究学生名 林 有希, 原 裕子, 福井 美果
指導者名 朝倉 秀之

9. The Woman's Home

研究学生名 荒井佐知子, 勇 浩子, 越後 充菜, 江端 恵, 大友 厚子, 田村 可奈
指導者名 阿部かおる

10. The Change in Japanese Women's Clothings

研究学生名 浜本 由里, 藤田 朝子, 星 奈緒美, 南 登紀子, 村上ひとみ
指導者名 米田佐紀子・朝倉 秀之

11. Drugs

研究学生名 鳥井 麻紀, 長谷川貴子, 松木亜紀子, 三浦 祥子, 三島真理子, 安田万里江
指導者名 澁谷 良穂

12. Abortion

研究学生名 小嶋 美幸, 蔡 月娟, 中村 知美
指導者名 菱田 陽子

13. A Comparison of Japanese and American Gestures

研究学生名 寺岡 優美, 中寺 薫, 松田由美子, 吉田 真弓, 山田 佳織
指導者名 大隅 恵子

14. Some Characteristics of the Japanese

研究学生名 清水 佳代, 仙石 陽子, 山口 文枝
指導者名 菱田 陽子

15. Recycling for the Conservation of Forest Land -What Should We Do Now?-

研究学生名 木下 直子, 子浦 佐織, 敷中 良子, 清水美也子

指導者名 朝倉 秀之

16. A Japanese Look at American Humor

研究学生名 加藤 夕子, 金田 宏子, 宮田 夏代, 村西 桂子, 山崎由紀子

指導者名 阿部かおる

17. Japanese Fathers -Are They Getting "Weak"?-

研究学生名 魚住 恭子, 西 由香子, 西村 和恵

指導者名 米田佐紀子, 阿部かおる

18. Cars

研究学生名 臼井亜貴子, 海下由香利, 高 美千代, 寺井 知子, 寺井 知子, 鳩沢恵美子

指導者名 澁谷 良穂

19. Superstition

研究学生名 柿本 恵美, 川村 佳代, 吉原 雅代, 若宮 和代

指導者名 菱田 陽子

20. Child Abuse

研究学生名 大徳 裕子, 鶴見千恵子, 富樫 千佳, 徳野 志穂, 西出亜希子, 村山美智子

指導者名 朝倉 秀之

21. American Attitude Toward Japan

研究学生名 南口 史代, 平松裕美子, 細川なぎさ, 松井 美紀, 横山 博美

指導者名 阿部かおる

22. Working Women

研究学生名 佐々木 綾, 山本 悦子, 山本真基子, 渡辺 和恵

指導者名 米田佐紀子, 澁谷 良穂

23. Difficulty in Communication Between Japanese and Americans

研究学生名 紺谷 伊希, 紺藤 美織, 西野めぐみ, 橋本 章子, 細川久美子, 村田 都美

指導者名 菱田 陽子

〔教 養 科〕

1. 研究教育活動

1992年5月9日 1年生特別オリエンテーション(於 第1視聴覚教室)

6月5日 1, 2年生スポーツ・ディ(於 医王山スポーツセンター)

スポーツを通して1, 2年生の交流を深め, 全体の親睦をはかる。また, 修養会における分団づくりを促進する。

7月15日～8月12日 海外研修旅行(於 Whitworth College, アメリカ合衆国ワシントン州 Spokane 市)
本学の姉妹校における英語科のプログラムに昨年に引き続き参加。学生6名。徳山教授同行。

9月24～25日 教養科教員研修会(於 いこいの村能登半島)

参加者: 学長, 教養科教員

目的: 教養科の当面する調査問題について討論。礼拝のあり方, 新カリキュラムの問題をはじめ, 教養科のあり方等を検討。

11月5～6日 教養科修養会(対象: 1, 2年生 於 立山国際ホテル)

参加者: 学生の他, 学長, 宗教主事, 教養科教職員, 日本基督教団牧師9名

講 師：平野 克巳氏（金沢長町教会牧師）

テーマ：過去・現在・そして……—あなたは誰ですか—

主題講演を聞いて分団協議を行った。

12月 6 日

1 年生「視聴覚教育」受講生グループ「教育メディアコンテスト（第10回）奨励賞」（北陸メディア教育振興会主催）受賞（映像部門）

作品名：「ぼくはブック君である」

2. 卒業研究題目一覧

1. 若い女性とエイズ

研究学生名 木野 聡子

指導者名 堀江 訓

2. 先天異常を考える

研究学生名 高野和香子

指導者名 山口 光代

3. 平安時代の姫君たち

研究学生名 小久米可奈

指導者名 松岡 香

4. 私の源氏物語

研究学生名 久司 香里

指導者名 松岡 香

5. 晶 子

研究学生名 田中 裕子

指導者名 松岡 香

6. 創作（エッセイ）

研究学生名 田中 結子

指導者名 松岡 香

7. 「愛」と「生き方」について

研究学生名 茶谷 容子

指導者名 松岡 香

8. 北陸の民話

研究学生名 中川 淳子

指導者名 松岡 香

9. 後宮の女性に必要とされたもの

研究学生名 山岸 朋子

指導者名 松岡 香

10. 油絵「武家屋敷」

研究学生名 稲泉 明子

指導者名 笠間 清

11. 油絵「呉羽山夜景」

研究学生名 岩田めぐみ

指導者名 笠間 清

12. 油絵「室内風景」

研究学生名 竹村 美和

- 指導者名 笠間 清
13. 油絵「春の花たち」
研究学生名 長谷太都美
指導者名 笠間 清
14. つづれ織りタペストリー「見返り美人」
研究学生名 海津 真弓
指導者名 森田ゆかり
15. 立体ステンドグラス「クリスマスツリー」
研究学生名 倉谷 裕子
指導者名 森田ゆかり
16. タペストリー「組織織りによる100のバリエーション」
研究学生名 杉野 裕美
指導者名 森田ゆかり
17. ステンドグラスパネル「流れ」
研究学生名 花川 あい
指導者名 森田ゆかり
18. 織物・スクリーン「碧」
研究学生名 前出 久美
指導者名 森田ゆかり

III. 研究室等活動報告

〔ヘッセル記念図書館〕

1. 活動報告

- (1) 平成4年度私立短期大学東海・北陸地区図書館協議会推薦幹事校となる。 (1992年4月)
- (2) 北陸学院短期大学ヘッセル記念図書館規則の改訂 (1992年7月)
- (3) 石川県生涯学習情報提供システム“あいあいネット”接続。視聴覚教材のオンライン検索や予約ができ、また、生涯学習に関連して本学から情報発信していくことも可能となった。 (1992年9月)

2. 研修会発表・参加等

- (1) JOIS 入門研修会参加
(1992. 3. 13. 於 石川トライアルセンター) 安部 玲子
- (2) 国立婦人教育会館婦人教育情報センターオンライン情報検索サービスに関する懇談会参加
(1992. 3. 19. 於 国立婦人教育会館) 飯野 昌子
- (3) 目録所在情報サービスの利用説明会参加
(1992. 7. 17. 於 学術情報センター) 安部 玲子
- (4) 平成4年度私立短大図書館担当者研修会「多様化の時代の図書館」参加
(1992. 7. 20～22. 於 かごしま林田ホテル) 安部 玲子
- (5) 平成4年度図書館情報大学専門公開講座「新しい図書館サービスのために」参加
(1992. 7. 20～22. 於 図書館情報大学) 飯野 昌子
- (6) 石川県図書館大会参加
(1992. 11. 5. 於 加賀市民会館, 加賀市立図書館) 飯野 昌子

3. 会 議

(1) 平成4年度私立短期大学東海・北陸地区図書館協議会幹事会出席

第1回	4. 28.	於 愛知女子短期大学	大西 敏子
第2回	6. 12.	於 名古屋自由学院短期大学	大西 敏子
第3回	9. 3.	於 愛知女子短期大学	大西 敏子
第4回	12. 8.	於 愛知女子短期大学	大西 敏子

(2) 日本図書館協会利用者教育臨時委員会出席

第1回	6. 26.	於 紀伊國屋書店本店	尾田真知子
第2回	8. 19.	於 紀伊國屋書店本店	尾田真知子
第3回	10. 5.	於 日本図書館協会	尾田真知子
第4回	12. 12.	於 慶応義塾大学	尾田真知子

・利用者教育ビデオ「図書館の達人」全3巻の企画・監修に参加した

4. 刊行物

- (1) 「Library Guide 1991-1992」(1992年4月発行)
- (2) 「点鐘」No. 27, 28 (1992年6, 10月発行)
- (3) 「図書館案内」パンフレット(1992年9月発行)

6. その他

- (1) 日本図書館協会利用者教育臨時委員会委員 尾田真知子
- (2) 「北陸学院報」編集委員 尾田真知子

IV. 各教員の活動報告

〔宗 教 部〕

内 藤 暁 教授

〈最近のテーマ〉

1. キリスト教主義大学の使命の再検討
ー礼拝・キリスト教概論・修養会・諸活動ー
2. 大学の礼拝ー奨励に関してーのあり方について

〈学会参加状況〉

1. 日本キリスト教学校教育同盟教育学会 (1992. 5. 30. 於 東北学院大学)
2. 関西新約聖書学会 (1992. 6. 15. 於 大阪キリスト教短期大学)
3. 日本キリスト教学校教育同盟大学部会関西地区研修会 (1992. 10. 30~31. 於 六甲山荘ホテル)
4. 第30回全国学生相談研修会 (1992. 11. 23~25. 於 国立教育会館虎ノ門ホテル)

〈担当科目〉

「聖書 (II)」(全科)

「キリスト教保育」(保育科1年)

〈学内委員等分掌〉

宗教主事として教職員宗教委員会, 資格審査委員会, 学生宗教委員会, 及び図書館運営委員会に参加。

〈講演等〉

「福音書の種まきの譬」について (1992. 6. 12. 於 第一幼, 母の会聖書研究会)

〈その他〉

「点鐘」に2回投稿

「聖書の世界紀行」－ヨルダン編－（1992. 10. 15）

「聖書の世界紀行」－イスラエル編（上）－（1993. 1）

〔保 育 科〕

番 匠 光 子 教授（保育科長）

〈最近の研究テーマ〉

1. 子どもの劇的表現活動における創造過程の理解、及び保育者の役割
2. 絵本に表現される児童像及び親像

〈担当科目〉

「保育内容研究Ⅲ（子どものことば）」

「視聴覚教育の研究」「児童文化」

〈学内委員等分掌〉

入試実行委員，カリキュラム検討委員，資格審査委員

〈学外の委員会等における活動〉

金沢市立図書館協議会委員，石川県「21世紀文化懇談会」メンバー

〈講演〉

「子ども，絵本，大人」（1992. 2. 25. 北陸学院短期大学附属幼稚園母の会）

「子どもが絵本に求めるものは」（1992. 7. 1. 石川県健民運動推進本部絵本センター研究会）

星 野 命 教授（学長）

〈研究教育活動〉

1. 国際日本文化研究センターの共同研究プロジェクト「日本型モデルのメリットとデメリット」に前年度に引き続き参加し，研究討論を行い，報告書提出の求めに応じて，「バイカルチュラリゼーションの可能性と問題点」を提出した。（1992年8月31日）
2. 広島大学大学教育研究センターの学外研究員として協力した。（1992年3月まで）
3. 最近の研究のテーマ
 - ①異文化理解教育の意義と目標と方法。
 - ②子どもの人権と「権利条約」への心理学的アプローチ。

〈学会等参加状況〉

1. コミュニティ心理学シンポジウム（1992. 3. 21～22. 於 山口県湯田かんぼ保養センター）
2. 日本家族カウンセリング協会主催 第3回研修会「異文化間カウンセリングと家族」（1992. 3. 28～29. 於 東京，四谷：主婦会館）
3. 日本集団精神療法学会 第9回大会（1992. 4. 19. 於 東京，三鷹：国際基督教大学）
4. 異文化間教育学会 第13回大会（1992. 5. 14～15. 於 筑波大学）
5. 日本家族心理学会 第9回大会（1992. 6. 27～28. 於 愛知・榎山女子大学）
6. 第7回アジア・太平洋地域電話カウンセリング国際会議（1992. 7. 19～20. 於 パシフィコ横浜）
7. 日本心理臨床学会 第11回大会（1992. 9. 5～6. 於 日本大学文理学部）
8. 日本教育心理学会 第34回総会（自主シンポジウム「国際家族における文化的アイデンティティ」話題提供者（1992. 10. 1～3. 於 信州大学教育学部）
9. 人間主義心理学会 第14回研究集会シンポジウム「子どもの人権と権利条約をめぐる」（1992. 10. 10～11. 於 茨木セントラルホテル）

10. 異文化間教育学会フォーラム&ワークショップ イン トウキョウ (1992. 10. 31~11. 1. 於 青山学院大学総研ビル)
11. 日本性格心理学会創立記念シンポジウム「性格研究これからの課題」(1992. 11. 1. 於 日本大学文理学部)

〈著作・論文等〉

1. 『クロス・カルチャ思考への招待：異文化体験の心』(読売科学選書), 読売新聞社, 1992. 7. 14.
2. 『異文化間関係学の現在一旅・異文化・人生』(編書), 金子書房, 1992. 5. 20.
3. 「現在の家庭における親と子の問題」『(月刊) 青少年問題39巻』1992. 6, 2~3頁.
4. 「異文化理解とは」, 『教育と医学』1992. 6, 13~17頁.
5. 「とちの木会の皆さんへ：1991年の回顧と新しい年の展望」(エッセイ)『とちの木』No.35, 1992. 1. 25., 2~3頁.
6. 「図書館の多文化サービスと異文化間教育」, 『点鐘』No.29, 1992. 6. 30., 1頁.
7. 「白書『図書館はいま』とヘッセル図書館のいま」, 『点鐘』No.3, 1992. 10. 15., 1頁.
8. 「英語聖書から学ぶ」『TIDBITS』No.14, 1992. 11., 1~2頁.
9. 「子どものための子どもの学校で」, 『路の光』No.92, 1992. 12. 15., 1頁.
10. 「感謝を捧げるのは誰に?」, 『キリスト教保育』, 1992. 11., 3~4頁.
11. 「藤岡喜愛先生のご急逝を悼みご業績を偲ぶ」, 『ロールシャッハ研究』第34号, 1992. 11. 1.
12. 「一年を回顧し前途を展望する」, 『北陸学院報』第4号, 1992. 2. 20., 1頁.
13. 「石と壁に刻まれた北陸学院のランドマーク」, 『北陸学院報』第5号1992. 6. 10., 1頁.
14. 「北陸学院の新しいヴィジョンを求めてーミッション再考ー」, 『北陸学院報』第6号1992. 10. 26., 1頁.

〈講演等〉

1. 「国際教育のあり方」, 北陸学院小学校校内研究会, 1992. 1. 29.
2. 「一心理学者として」, 扇ヶ丘幼稚園母の会, 1992. 2. 7.
3. 調査官スーパーヴィジョン「一離婚のケースをめぐる」富山家庭裁判所, 1992. 2. 5.
4. 「国際化社会と人権擁護の諸問題」法務局加賀支部主催, 人権問題研修会.
5. 「フリートーカーキング, コミュニティ心理学と私」, コミュニティ心理学シンポジウム, 1992. 3. 22.
6. 「生きることと学ぶこと」, 北陸学院短期大学保育科特別オリエンテーション, 1992. 5. 11.
7. 「新しい出発」北陸学院短期大学食物栄養科一年生セミナー, 1992. 5. 21.
8. 「思春期の心身の問題とカウンセリング」, 金沢大学医療短期大学特別講演, 1992. 6. 3.
9. 「人間の尊厳とカウンセリング」(四国) 高松カウンセリング研究会, 1992. 6. 7.
10. 「子どもの心をどう育てるか」, 北陸学院短期大学附属ウイン幼稚園母の会, 1992. 6. 17.
11. 「子どもの幸せと人権」, 石川県人権擁護委員連合会総会(基調講演), 1992. 6. 18.
12. 「ロール・プレイングの理論と実習」, 校正カウンセリング研究所第9期カウンセラー養成講座.
13. 「人とかかわりを作り深めるスキル」, 北陸学院短期大学食物栄養科2年生バイブルセミナー, 教育講演, 1992. 7. 1.
14. 「人とかかわりを育てる」, 金沢市保育研修所主催金沢市一般保母保育研修会, 1992. 7. 8.
15. 「宗教法人幼稚園の学校法人化について」, 日本バプテスト連盟金沢教会幼稚園.
16. 「天の声, 地のことば, 人の思いを伝えて」, 第7回アジア太平洋地域電話カウンセリング国際会議基調講演, 1992. 7. 19.
17. 「ロール・プレイングの理論と実習」, 東京多摩いのちの電話アドバンスコース研修会, 1992. 9. 5.
18. 「現代社会のストレスと健康」, 北陸学院短期大学食物栄養科開講40周年記念シンポジウム, 1992. 9. 18.

- 19.「親と子の絆を育てる」, 日本基督教団桜木教会キリスト教文化講演会, 1992. 9. 24.
- 20.「家庭における夫婦関係」, 金沢こころの電話全体研修会, 1992. 10. 29 (於 石川県教育自治会館).
- 21.「異文化理解教育について」, 富山県平成4年度国際理解教育講座, 1992. 10. 30 (於 富山県総合教育センター).
- 22.「異文化理解教育について」, 石川県国際理解教育プロジェクト, 1992. 11. 27 (於 石川県教育センター).

〈担当教科目〉

保育科「精神保健」(2単位・講義), 2年, 後期
 英語科「教育相談基礎論」(2単位・講義), 2年, 前期
 英語科「異文化間コミュニケーション論」(2単位・講義), 1年, 後期
 食物栄養科, 教養科「自己の発見Ⅰ」

〈短期大学礼拝メッセージ〉

- 1.「巣立ちゆく人々のために」 1992. 1. 20. (特別週間)
- 2.「新しい生活」 1992. 4. 13.
- 3.「喜ぶ人と共に喜び泣く人と共に泣く」 1992. 6. 23.
- 4.「人生に必要なもの」 1992. 7. 7.
- 5.「必ず答が得られる祈り」 1992. 10. 6.
- 6.「神の恵に应えて」 1992. 11. 9.

〈北陸学院高等学校礼拝メッセージ〉

- 1.「叫び求め追い求める」 1992. 1. 16.
- 2.「ベルリン訪問と民族の罪」 1992. 9. 17.
- 3.「人の気質と信仰」 1992. 10. 15.
- 4.「感謝祭を迎えて」 1992. 11. 26.
- 5.「光のあるうちに光の中を歩きなさい」 1992. 12. 17.

〈兼任〉

北陸学院理事, 院長, 将来計画委員会委員長
 北陸学院報編集委員会委員長
 北陸学院短期大学附属幼稚園(第一, ウイン, 扇ヶ丘)園長
 北陸学院短期大学附属幼児児童教育研究所所長

〈学会関係〉

異文化間教育学会理事長(会長)
 日本社会心理学会理事
 日本家族心理学会理事
 日本人間性心理学会監事
 日本精神衛生学会運営委員
 石川県精神保健協会理事
 金沢こころの電話相談役
 親業訓練協会顧問
 佐藤玩具文化財団奨励金選考委員会委員
 金沢市生涯学習懇話会メンバー

笠 間 清 教授

〈研究教育活動〉

1. 作品発表, 水彩連盟展 (1992年 3 月), 一水会展 (1992年 9 月), 日展 (1992年11月)
—東京美術館—

〈担当科目〉

「図画工作」「保育内容IV (子どもの表現活動)」

〈講演など〉

1. 「目的を持つ—画業を通しての体験から—」(1992年11月13日 石川県立金沢女子高等学校全校集会)
2. 「第48回現代美術展審査」(1992年 4 月 3 日)

〈校内委員会等分掌〉

研究紀要委員

〈学外の委員会等における活動〉

一水会会員
石川県美術文化協会常任評議員・事務局次長
石川県勤労者美術文化協会顧問

輪 島 道 友 教授

〈最近の研究テーマ〉

1. 「社会的・文化的再生産論」の視点から、近代教育にかかわる諸概念を批判的に検討すること。
2. 西田幾多郎における「形成」の論理を、教育学論の文脈において解釈すること。

〈学会参加状況〉

1. 第35回教育哲学会 (1992. 10. 16~17. 於 早稲田大学)
2. 第2回近代教育思想史研究会大会並びに研究フォーラム (1992. 10. 18. 於 中央大学駿河台記念館)

〈著作〉

1. 「教育目的の役割と構造」, 佐藤三郎・桑原敏明編『学校教育の基盤』, 協同出版, 1992. 4 (第3章担当).

〈担当科目〉

「教育原理」「幼児教育史」(保育科)
「教育学」「道德教育の研究」(英語科)

〈他大学への出講〉

金沢美術工芸大学非常勤講師 (1992年度前期, 「道德教育の研究」)

金 子 龍太郎 助教授

〈研究教育活動〉

1. 「開放系」概念に基づく, 乳幼児の発達理解
2. 乳幼児の基本的生活習慣上の生体リズム
3. 孤児育成史, ドイツ語圏の児童福祉

〈学会参加状況〉

1. 日本心理学会第56回大会 (1992. 9. 10~11. 於 同志社大学) において, 「自律授乳条件下における哺乳リズムの個人差と発達の变化」をポスター発表した。
2. 第39回日本小児保健学会 (1992. 11. 11~13. 於 松江市) において, 「乳幼児の生体リズムに基づく

集団養育のあり方―排便を中心に―」を口頭発表した。また、「病児保育室の実態調査（その2，その3）」を連名発表した。

3. 日本乳幼児教育学会第2回大会（1992. 11. 21～22. 於 広島大学）に参加した。

〈所属学会〉

日本心理学会，日本発達心理学会，日本小児精神神経学会，日本乳幼児教育学会，日本小児保健学会。

〈著作・論文等〉

1. 「乳児院と養護施設の相互乗り入れによる処遇向上と効率化をめざした実践研究」平成2年度日本社会福祉弘済会助成研究報告書，1992.
2. 「子どもたちを光のなかへー広島修道院の開かれた施設づくりの歩みー」『月刊福祉』9月号，1992，75，84-87.
3. 「絆の証ー家庭に恵まれない子どもたちー」『幼児開発』10月号，1992，82-89.
4. 「家庭的養育の理念に基づく児童施設の実践例ーSOS 子どもの村ー」（本学紀要No. 24：1992）

〈担当科目〉

「児童福祉」「保育実習Ⅰ」（保育科）

「社会福祉学」（教養科）

〈講演等〉

1. 広島市市保母サークルにおいて講演「家庭的保育について」（1992. 5. 21. 於 広島市）
2. 中四国乳児院研究協議会の助言者（1992. 5. 27. 於 松江市）
3. 全国乳児院協議会において基調報告「全国乳児院事故予防調査：中間報告」（1992. 6. 10. 於 神戸市）
4. 広島大学教育学部発達心理学教室（プロジェクト・ゼロ）において講演「開放系としての人間理解」（1992. 11. 20. 於 東広島市）

〈学内の委員会等分掌〉

1. 学生委員会（11月より）

〈学外の委員会における活動〉

1. 全国乳児福祉協議会調査研究委員

多保田 治 江 助教授

〈研究教育活動〉

1. 「幼児と音楽」について
2. 教会音楽について
3. 女声並びに混声合唱の育成

〈学会参加状況〉

1. 日本保育学会第45回（1992. 5. 16～17. 於 お茶の水女子大学）
2. The 5th International Society of Music Education [ISME] Commission Seminar on Early Childhood Music Education
〈第5回 ISME 幼児音楽教育委員会セミナー〉
テーマ「Sharing Discoveries about The child's World of Music」
（1992. 7. 21～24. 於 国立音楽大学）
3. The XX World Conference of International Society of Music Education [ISME]〈第20回国際音楽教育会議〉（1992. 7. 27～8. 1. 於 韓国ソウル市 Shilla ホテル・National Theater）
テーマ「Sharing Musics of the World」

〈論文・著書等〉

- 1.『リトミックによる幼児の音楽表現』 学術図書出版社、1992年4月発行（第6・8・9章担当）

〈担当科目〉

「音楽Ⅰ（声楽）」「音楽Ⅱ（器楽）」「保育内容Ⅳ（子どもの表現活動）」「教育実習」

〈学内委員等分掌〉

学生委員、日本育英会本学審査委員、図書館運営委員、礼拝オルガニスト

〈講演・発表・指導等〉

- 1.「第3回リトミック講習会」主催国立音楽大学石川県同調会（1992. 4. 29. 於 金沢市文化ホール研修室）
- 2.「礼拝と音楽Ⅱ」主催キリスト教保育連盟北陸部会夏期講座（1992. 8. 24. 於 石川県厚生年金会館）
- 3.「北陸学院短期大学 Twinkle Little Star Chorus 金沢工業大学男声合唱団第3回ジョイントコンサート」（1992. 12. 19. 於 石川県婦人会館ホール）指導・指揮・ならびに編曲を行う。

千 葉 茂 明 助教授

〈最近の研究テーマ〉

1. 財団法人・日本児童問題調査会主催・児童福祉研究会、研究員に併用、丸紅財団からの研究補助金を得て、明治学院大学、東洋英和大学、埼玉県立衛生短大等教授、養護施設職員らと共に、「養護施設におけるマンパワー問題に関する研究」を共同研究。
2. 要養護児童のための社会的養護の在り方を研究。

〈著作・論文等〉

- 1.「論壇・ファミリーホーム制度に期待」（児童養護1992. 全国社会福祉協議会出版）
- 2.「養護施設におけるマンパワー問題・全国養護施設アンケート調査結果報告書」（財団法人日本児童問題調査会）
- 3.「養護施設におけるマンパワー問題」（子どもと家庭1992. 12月号）
- 4.「要養護児童のための社会的養護の研究（2）」（本学紀要 No. 24：1992）

〈学会・研究会参加状況〉

- 1.「養護施設におけるマンパワー問題に関する研究」（1992. 3. 13. 於 東京松本楼）出席
2. 日本保育学会第45回大会（1992. 5. 15～17. 於 お茶の水女子大学）出席
3. グループホーム研究会（1992. 6. 6. 於 大阪市立社会福祉センター）出席
- 4.「養護施設におけるマンパワー問題に関する研究」（1992. 6. 19. 於 東京霞山会館）出席
- 5.「養護施設におけるマンパワー問題に関する研究」（1992. 7. 16. 於 東京霞山会館）出席
6. 日本社会福祉学会第40回大会（1992. 10. 16～18. 於 長野大学）出席

〈担当科目〉

「社会福祉Ⅰ」「社会福祉Ⅱ」「養護原理」「施設実習」

〈学内委員等分掌〉

宗教委員、自己の発見Ⅱコーディネーター、改組転換プロジェクトチーム委員、OA 機器委員

〈講演等〉

1. 附属幼児児童教育研究所主催、教育研究フォーラムにて講演：「子どもの権利条約」（1992. 5. 23. 於 附属ウイン幼稚園）
2. 石川県社会教育センターにて講演：「社会福祉のあゆみ」（1992. 6. 3.）
3. 中部養護施設協議会にて助言者として参加：「高年齢児処遇」（1992. 6. 23～24. 於 福井県芦原温泉）
4. 東京都社会福祉協議会・児童部会「新任職員現任訓練」（1992. 10. 7～8. 於 埼玉県国立婦人教育

会館)にてシンポジウム「養護施設職員に求められるもの」の司会者、講演II「施設職員における児童処遇のすすめ方」について講演、分団協議「処遇と職員の在り方」の助言者として参加

5. 全国養護問題研究会・中部日本研究集会にて講演:「制度問題と養護施設のこれから」(1992. 10. 25. 於 石川県婦人会館)

〈学外の委員会等における活動〉

1. 附属幼児・児童教育研究所研究員・相談員
2. 財団法人 日本児童問題調査会研究員

西 垣 悦 代 助教授

〈研究活動〉

米国マサチューセッツ州ハーバード大学教育学大学院へ留学(1991年9月～1992年7月) 人間発達心理学コース専攻 Certificate of Advanced Study 取得。

〈学会参加〉

日本乳幼児教育学会第2回大会(1992. 11. 21～22. 於 広島大学)

〈担当科目〉

「自己の発見I」(保育科, 英語科)

「児童心理学」

「発達心理学」

「社会心理学」

〈講演等〉

北陸学院短期大学附属幼児児童教育研究所 秋のフォーラム講師(演題「子どもの能力・やる気」)
(1992. 11. 28. 於 北陸学院短期大学附属ウイン幼稚園)

〈学内委員〉

カリキュラム検討委員

奥 田 倫 子 講師

〈最近の研究テーマ〉

1. 子どものユーモア研究
2. 米国における乳幼児期プログラムの動向

〈学会発表・参加状況〉

1. 日本保育学会第45回大会(1992. 5. 15～17. 於 お茶の水女子大学)にて自主シンポジウム1「幼児と笑いとユーモアの発達について」の話題提供者。OMEP 分科会で「日本の幼児教育におけるユーモアの重要性」を発表。ワークショップ3「保育者と子どもの関わり」に参加。
2. OMEP(世界幼児教育機構)第20回世界大会(1992. 8. 2～7. 於 米国北アリゾナ大学)にて“Importance of Humor in Japanese Early Childhood Education”を口頭発表。
3. 日本教育心理学会第34回総会(1992. 10. 1～3. 於 信州大学)に参加。

〈著書・論文〉

「日本の教育にユーモアを」『青少年問題』第39巻11号 1992年 p22～29

“Japanese Children Love “Laundry Mom” *The Journal of Laughter in Teaching and Training*
Vol. 2. No2. Summer 1992. p.1～2

〈担当科目〉

「保育方法論」「保育原理I」「保育内容研究II(子どもと環境)」「教育実習」「保育実習I」

〈学内委員〉

教務、カリキュラム検討委員、自己の発見IIコーディネーター、改組転換プロジェクトチーム委員

〈講演・指導〉

1. 珠洲市保育所保母研修会（1992. 1. 18. 於 珠洲市産業センター）講演。テーマ「保育の環境について」
2. アリス・キッズ・ワールド教師研修会（1992. 3. 2. 於 アリス・キッズ・ワールド）講師。テーマ「保育について」
3. 金沢東ロータリークラブ（1992. 3. 23. 於 金沢スカイプラザホテル）卓話。テーマ「日本人とユーモア」
4. 白銀教会CS研修会（1992. 6. 20. 於 白銀教会）講師。テーマ「子どもの心を理解するー子どものユーモアを手掛かりにしてー」
5. 市内梅光保育園職員研修会指導（4月より）
6. 市内北安江保育園研修会指導（10月より）

〈学外の委員会等における活動〉

1. International Association for Humour in Motivation and Learning の Regional Director（日本）

〈他大学への出講等〉

1. 富山大学教育学部非常勤講師（1992年度後期、「保育内容特別講義」担当）

佐々波 秋 子 講師

〈最近の研究テーマ〉

保育における集団遊びの位置づけについて

〈学会参加状況〉

1. キリスト教保育連盟北陸部会第45回研修会及び総会 主題「ひびき合う」ー生活の中で感性をー（1992. 6. 21～22. 於 石川県志賀町いこいの村能登半島）に参加
2. 第10回関西キリスト教音楽講習会 主題「新しい歌を主にむかってうたおう」（1992. 7. 22～25. 於 関西学院千刈セミナーハウス）に参加 パイプ・電子オルガンコース受講

〈担当科目〉

「保育内容研究IV（子どもの表現活動）」「教育実習」「保育実習」

〈学内委員等分掌〉

礼拝オルガニスト

吉 田 真知子 講師

〈研究テーマ・関心事等〉

1. 低年齢児保育における保育者の専門性について
2. 生命活動に対する保育学からのアプローチ
3. ナースリースクールの保育が目指したもの
4. 子どもの育ちに関わる諸問題

〈学会等参加状況〉

1. 日本保育学会第45回大会（1992. 5. 16～17. 於 お茶の水女子大学）に参加
2. 第6回こどもの城保育セミナー「ぐるみ子育て論 PARTII」（1992. 7. 27～28. 於 こどもの城）に参加
3. 第6回子どもの遊びとからだ・こころ研究会 シンポジウム（1992. 8. 20～21. 於 九段会館）に参加
4. おっぱいすくすくクラブ2周年記念特別講演会「“母乳”ー母と子へのメッセージ」（1992. 9. ）

13. 金沢市文化ホール)に参加

〈担当科目〉

「乳児保育Ⅰ」「教育実習」「保育実習」

〈学内委員等分掌〉

入試制度検討委員

前 田 圭 子 助手

〈最近の研究テーマ・関心事等〉

体育におけるダンスの指導法

生涯スポーツを意識した体育授業

幼児期の望ましい運動

〈論文〉

カロリーカウンターによる体育授業の検討(1)——一般体育実技について——(本学紀要)

〈学会・研修会参加状況〉

日本保育学会(1992. 5. 16～17. 於 お茶の水女子大学)

大学体育指導者夏期研修会(1992. 8. 18～20. 於 金沢医科大学)

私立短大体育担当者研修会(1992. 12. 9～11. 於 大阪ガーデンパレス)

日本体育学会(1992. 12. 21～23. 於 大妻女子大学)

〈担当科目〉

「体育実技」(各科1年生)

「保育内容研究Ⅰ 子どもの健康」(保育科2年)

「幼児体育」(保育科2年)

〈指導等〉

本学スキーセミナー(1992. 3. 16～19.)

ゴルフコースラウンド実習(1992. 9. 3～4.)

〔食 物 栄 養 科〕

野 坂 一 江 教授(食物栄養科長)

〈研究テーマ〉

若年者の健康と食に関する意識

食品の機能性に関する研究

〈学会発表〉

1. 第39回日本栄養改善学会(1992. 10. 於 京都市)

① 有職婦人の食と生活状況(その1)

② 肥満学童の食生活(その1)

〈論文リスト〉

肥満児童の間食 学校給食 Vol. 43. No. 453 全国学校給食協会, 1992. 8.

〈講演・指導等〉

1. 石川県栄養士会主催「管理栄養士国家試験準備講習」食品加工学担当(1992. 2.)

2. 移動社会教育講習「健康と食生活」(1992. 5. 於 門前町)

3. 調理師研修会講演「食品加工の知識」(1992. 11. 於 元町保健所)

4. 公開セレクト給食推進研究大会講演「豊かさのなかの食教育」(1992. 11. 於 門前町立櫛比小学校)

5. 石川総合看護専門学校講義(1992. 12～)

〈学外の委員会等活動〉

1. 石川県調理師試験委員
2. 石川県保母試験委員
3. 金沢市中学校給食懇話会委員
4. 小松市料理コンクール審査委員

小 坂 菊 枝 教授

〈最近の研究テーマ・関心事〉

1. リノール酸の摂取量過多ならびに n3/n6 系脂肪酸比 n3/n6 のアンバランスに基因する諸障害について
2. 食品の第3次機能（体調節機能）に関する検索と研究
3. 食品中の変異原性および発癌性物質についての調査・研究

〈学会参加状況〉

第1回日本脂質栄養学会学術講演会に参加（1992. 9. 7～8. 於 日本薬学会長井記念館・東京）

〈担当科目〉

「食品衛生学」「食品学総論」「食品学各論」「食品衛生学実験」

〈学内委員等分掌〉

カリキュラム検討委員

〈学外の委員会等における活動〉

金沢大学教育学部非常勤講師

（1992. 前期 調理科学実験，食品・栄養学実験）

（1992. 後期 調理学・食生活文化論）

野 村 潔 教授

〈最近の研究テーマ・関心事〉

1. 「成人病の疫学」栄養・運動・休養のうちとくに栄養と成人病について調査し，加齢による身体の変化とその対応について食事，栄養がどのような影響をもたらすかを研究している。
2. 関心事 地球の環境問題

〈学会参加状況〉

1. 第20回北陸公衆衛生学会（1992. 11. 5. 於 富山県民会館304号室）
2. 北陸公衆衛生学会理事会・評議委員会（同上）

〈担当科目〉

「公衆衛生学Ⅰ，Ⅱ」「栄養学各論Ⅱ」「健康管理概論Ⅱ」「幼児保健学」（以上食物栄養科）

「小児保健Ⅰ」（保育科）「環境科学」（教養科）

〈学内委員等分掌〉

資格審査委員，紀要編集委員，衛生委員（産業医）

〈講演・指導・他大学への出講等〉

1. 金沢健康を守る市民の会の講演（地区公民館，年間3回）
2. 金沢総合健康センター 学校保健・肥満児の健康相談
3. 石川県立総合看護専門学校 「成人保健学」
4. 石川県立成人病予防センター 肺結核・胸部X線写真読影

〈学外の委員会における活動〉

1. 金沢市水田航空防除協議会，会長

2. 北陸公衆衛生学会, 評議員

相 坂 国 栄 講 師

〈最近の研究テーマ〉

1. 肥満及びやせ児童・生徒に対する食生活指導について

〈学会発表〉

1. 第39回日本栄養改善学会(1992. 10. 27~28. 於 国立京都国際会館)にて「肥満学童の食生活—非肥満学童との比較(その1)—」を発表。

〈論文〉

1. 「肥満児童の間食」(学校給食1992. 8月号, 全国学校給食教会発行)

2. 「肥満学童の食生活—金沢市における1990年度の調査成績について—」(本学紀要 No. 24 1992)

〈担当科目〉

「臨床栄養学実習」「栄養学各論実習」「栄養学演習」「小児栄養」

〈学内委員等分掌〉

宗教委員 自己の発見IIコーディネーター

〈講演・指導等〉

1. 金沢市学校保健事業(於金沢総合健康センター)

(1) 肥満及びやせの児童・生徒とその保護者を対象とした食生活指導 (1992. 2月, 7月, 8月, 11月に合計10日間)

(2) 肥満児童とその保護者を対象とした調理実習指導 (1992. 10. 4)

2. 平成4年度調理師研修会にて講演「食品加工の知識」(1992. 11. 26, 金沢市泉野保健所)

坂 井 良 輔 講 師

〈研究教育活動〉

1) 研究テーマ

① 有用な気管拡張薬開発のため, 新規化合物の構造活性相関の検討

② 発掘土器中の脂肪酸分析

2) 関心事

特に無し

〈学会発表〉

1. 「Bronchodilatory activities of 1, 3, 7-trialkylxanthine derivatives」

平滑筋国際シンポジウム 筑紫会館ホール グランドパレスホテル 1992. 1. 29~2. 1

2. 「3, 7-Dialkyl-1- (5'-oxohexyl) -xanthine 類の選択的気管支平滑筋弛緩作用」

第65回 日本薬理学会総会 東北大学 1992. 3. 22~25

3. 「キサントシン誘導体の構造活性相関(その5)」

第81回 日本薬理学会近畿部会 愛知県厚生年金会館 1992. 6. 19

4. 「キサントシン誘導体の気管拡張作用におよぼす置換基効果」

第86回 日本薬学会北陸支部例会 北陸大学薬学部 1992. 7. 4

〈論文, 著作リスト〉

1. 「Selective bronchodilator effects of 3, 7-Dialkyl-1- (5'-oxohexyl) -xanthines」

Ken-ich Miyamoto, Yasunori, Yamamoto, Ryosuke Sakai, Kayo Konno and Fujiko Sanae

Japan. J. Pharmacol., 58, Supplement I, 296 (1992)

2. 「Bronchodilatory activities of 1, 3, 7-trialkylxanthine derivatives.」

Ken-ich Miyamoto, Ryosuke Sakai, Yasunori Yamamoto, Kayo Konno and Fujiko Sanae

Japan. J. Pharmacol., 58, Supplement II, 295 (1992)

3. 「PHARMACOLOGICAL ACTIVITIES OF 1, 3, 7-TRIALKYLXANTHINE DERIVATIVES IN GUINEA PIGS」

Ryosuke Sakai and Ken-ich Miyamoto

J. Pharmacobio-Dyn., 15, s-84 (1992)

4. 「Selective bronchodilator from 1- (5'-Oxoheptyl) -Xanthines」

Ken-ich Miyamoto Ryosuke Sakai, Yasunori Yamamoto, Kayo Konno, Fujiko Sanae, Takaaki Hasegawa and Kanzon Takagi

J. Pharm. Pharmacol., 44, 888-892 (1992)

5. 「BRONCHODILATOR ACTIVITY AND PHARMACOKINETICS OF NEW XANTHINES IN GUINEA PIGS」

KENZO TAKAGI, TAKAAKI HASEGAWA, MASAYUKI NADAI, RYOUSUKE SAKAI AND KEN-ICHI MIYAMOTO

Clinical and Experimental Pharmacology and physiology (1992) 19, 447-456

6. 「Effects of Alkyl Substitutions of Xanthine Selson on Bronchodilation」

Ryosuke Sakai, Kayo Konno, Yasunori Yamamoto, Fujiko Sanae Kenzou Takagi, Takaaki Hasegawa, Nobuhiko Iwasaki, Masato Kakiuchi, Hideo Kato and Ken-ich Miyamoto

Journal of Medicinal Chemistry, 1992, 35, 4039-4044

〈担当科目名, 学内委員等分掌〉

1) 担当科目名

食品学実験Ⅰ, 食品学実験Ⅱ, 生化学実験

2) 学内委員等分掌

図書館運営委員

〈講演・指導・集中講義等〉

特になし

〈学会の役員, 学外の審議会・委員会等における活動〉

特になし

新 沢 祥 恵 講師

〈最近の研究テーマ・関心事〉

1. 食物嗜好の構造

2. 家庭の調理に関わる要因

3. 学生の調理への関心の方向と調理能力

〈学会発表および参加〉

1. 第39回日本栄養改善学会(1992. 10. 27~28 於 国立京都国際会館)に発表 「家庭用調理器具の所有に関わる要因」(共同研究者: 中村喜代美, 脇山万寿美)

〈論文〉

1. 「家庭用調理器具の所有と使用に関わる要因」(本学紀要 No. 24: 1992)

2. 「食物の嗜好に関する研究(第2報) - 経時変動による嗜好動向の検討 -」(本学紀要 No. 24: 1992)

〈担当科目〉

「調理学」「調理学実習Ⅰ」「調理学実習Ⅲ」「栄養学演習」

〈学内委員等分掌〉

教務委員，カリキュラム検討委員，自己の発見Ⅱコーディネーター，改組転換プロジェクトチーム委員
〈学外の委員会等における活動〉

石川県栄養士会理事

宮 丸 慶 子 講師

〈最近の研究テーマ，関心事等〉

1. 疲労の自覚症状に及ぼす要因の検討
2. 若年者の食教育の実践とその限界について

〈学会参加状況〉

1. 第39回日本栄養改善学会について「有職主婦の食と生活状況（その1）」について共同発表（1992. 10. 27～28 於 京都国際会館）

〈論文〉

1. 「有職主婦の食と生活状況（その1）－疲労の自覚症状との関連について」（本学紀要 No. 24：1992）

〈担当科目〉

「栄養指導論実習」「給食管理実習」「情報処理」

〈学内委員等分掌〉

学生委員，入試制度検討委員，OA 機器委員

中 村 喜代美 助手

〈最近の研究テーマ・関心事〉

1. 正月料理の実態
2. 学生の2年間における調理能力の推移
3. 食生活にしめる家庭用調理器具の役割

〈学会発表および参加〉

1. 第39回日本栄養改善学会（1992. 10. 27～28 於 国立京都国際会館）に発表「家庭用調理器具の所有に関わる要因」「共同研究者：新沢 祥恵，脇山万寿美）

〈論文〉

1. 「家庭用調理器具の所有と使用に関わる要因」（本学紀要 No. 24：1992）
2. 「食物の嗜好に関する研究（第2報）－経時変動による嗜好動向の検討－」（本学紀要 No. 24：1992）

〈担当科目〉

「調理学実習Ⅰ」「調理学実習Ⅱ」「調理学実習Ⅲ」

田 中 弘 美 助手

〈研究テーマ〉

- ・青少年の健康と愁訴について
- ・児童，生徒の肥満指導について

〈担当科目〉

給食管理実習

〈指導等〉

金沢市学校保健センター事業，肥満及びやせの児童，生徒とその保護者を対象とした食生活相談など
（1992年2，7，8月）

〔英 語 科〕

朝 倉 秀 之 教授（英語科長）

〈最近の研究テーマ〉

1. ダンの生涯について

〈学会参加状況〉

1. 日本英文学会
2. 日本シェイクスピア学会

〈論文〉

1. 「ジョン・ダン入門－背信と野心の詩人」（本学『紀要』に翻訳掲載）

〈学会出張〉

1. 日本英文学会第64回大会 5月23～24日 於 西南学院大学
2. 第31回日本シェイクスピア学会 10月24～25日 於 山梨英和短大

〈担当科目〉

「英語購読Ⅳ」「英語演習Ⅱ」「英米文学史」「文学概論」「自己の発見Ⅰ」（保育科，食物栄養科，英語科）

〈学内委員等分掌〉

カリキュラム検討委員，自己の発見Ⅱコーディネーター

大 隅 恵 子 教授（教務部長）

〈最近の研究テーマ・関心事等〉

- ① 女性学とは何か
- ② 女子学生の自律・自立の過程とその条件

〈担当学科目〉

「英語演習Ⅰ」「英語演習Ⅱ」「翻訳・通訳概論」「Freshman English III」「自己の発見Ⅰ」（保育科，食物栄養科，英語科）

〈学内委員等分掌〉

教務，カリキュラム検討委員，入試制度検討委員，資格審査委員，OA機器委員，自己の発見Ⅱコーディネーター，改組転換プロジェクトチーム委員

〈所属学会〉

大学英語教育学会

〈校務出張〉

- 11月6日 北陸3県短期大学学長会議 於 魚津
11月10, 11日「第15回私立大学教育・研究充実に関する研究会」於 東京・市ヶ谷

阿 部 かおる 助教授

〈最近の研究テーマ〉

シェイクスピア後期喜劇の構造と技法について

〈所属学会〉

- 日本英文学会
日本シェイクスピア学会

〈学会出張〉

第31回日本シェイクスピア学会 10月24～25日 於 山梨英和短期大学

〈校務出張〉

教員の資質向上石川県連絡協議会 11月12日 於 六華苑

〈担当科目〉

「Freshman English III」「Freshman English IV」「英米文学II」「英語演習I」

〈学内委員等分掌〉

カリキュラム検討委員，紀要編集委員，改組転換プロジェクトチーム委員，OA 機器委員

澁谷 良穂 講師

〈研究テーマ，関心事等〉

1. 英語の発音指導における発音記号及び phonics の役割について。
2. Communication in English に必要な文法事項とは何か（特に日本人学習者にとって不可欠なものは何か）。
3. Language Acquisition における learning strategy について。

〈研修，講習会等参加状況〉

1. ジョージタウン大学言語学部大学院英語教授法修士課程夏期講座（7月23～8月11日）6単位取得（Language Testing/Language acquisition）
2. 第1回 ALICE 外語学院外国語セミナー（11月8日）

〈所属学会〉

1. JALT（全国語学教育学会）
2. JACET（大学英語教育学会）
3. 日本音声学会

〈担当科目〉

「Freshman English II」「国際コミュニケーション特講I」「英書購読III」「英語演習I」「音声学」

〈学内委員等分掌〉

教務委員，カリキュラム検討委員，自己の発見IIコーディネーター，入試制度検討委員

菱田 洋子 講師

〈最近の研究テーマ，関心事等〉

1. 英語秘書実務における基本英会話の必要性とその形について。
2. 教室における資質養成訓練法と担当教師のありかたについて。
3. 自己啓発に用いられる交流分析のあり方について。

〈学会（研修，講習会等）参加状況〉

1. 秘書教育研究会参加（1992.2. 3. 4. 5. 6. 8）於 京都市青少年活動センター，トライデントスクール オブ マネージメント 京都市 YMCA 国際専門学校，東邦学園短期大学。
2. 日本秘書学会北陸・東海分科会合同研究参加（1992.2. 16 於 名古屋女子文化短期大学）
3. 日本交流分析協会第14回年次大会参加（1992.2. 8～9 於 北とぴあ産業文化会館）
4. 第6回北陸地区「秘書教育担当者研修会」及び第4回北陸地区「ビジネス文書指導研究会」参加（1992.9. 12 於 金沢セントラルホテル）

〈論文，著作リスト〉

「秘書学における資質養成訓練の実践－教室における実施結果並びに担当教師のあり方を探る－」北陸学院短期大学紀要第24号

〈所属学会〉

日本秘書学会

〈担当科目〉

「タイピング」「秘書学」「秘書概論」「事務管理」「英語演習I」

〈学内委員等分掌〉

学生委員

〈校務出張〉

7月15日～8月12日 Whitworth College 夏期語学研修学生引率

10月16日「第25回北陸三県私立短期大学女子体育大会反省会及び第15回学生部懇話会」於 東京第一ホテル・魚津

米 田 佐紀子 講師

〈最近の研究テーマ〉

1. successful learner と successful teacher とは何か。－英語学習及びその習得に関すること全般に渡るが、特に学習開始年齢、動機づけとその維持、どのような教授法が効率よい習得に効果があるか、など。
2. 日本人がよく知っている、又、分かっていると思っていながら間違える英語の用法は何か、又、なぜか等、日本語と英語の表現の比較。

〈学会及び研修参加〉

1. JALT 金沢支部 月例会 4月19日、社会教育センター
2. 清泉女子大学研修会「同時通訳訓練と語学学習」5月23日
3. JALT 金沢支部 定例会 7月7日、社会教育センター

〈担当科目〉

「Freshman English II」「英語演習 I」「英語科教育法」「教育実習 I」「教育実習 II」

Randy Carruthers 講師

〈最近の研究テーマ〉

1. Language learning strategies (How students learn and how to help students learn more efficiently)
2. The use of humor in education
3. Kanji learning strategies

〈講演等〉

若草教会の母の会にて講演「親子の積極的な関係の原則」(6月29日)

〈担当科目〉

「英語聖書」「英作文」「Directed Conversation」「Intermediate English」

〈学内委員等分掌〉

宗教委員

James Matcuk 講師

1. My current focus is on communicating the gospel through musical events. To this end I have been involved in several events with the junior college, as well as planning, promoting and performing in gospel concerts and Christian “coffee houses” in cooperation with local churches.
2. Classes I am teaching:
 - (a) English Composition
 - (b) Freshman English I
 - (c) Intermediate English
 - (d) Advanced Conversation

Ross Reinman 講師

1. Present theme of study:
 - (a) Biblical Studies
 - (b) Japanese Culture and Language
2. The classes I am now teaching:
 - (a) Freshman English I
 - (b) Directed Conversation II
 - (c) English I Bible
 - (d) Elective Conversation

Marie Clapsaddle 講師

1. Cross-Cultural Studies
(especially-focusing on Japanese culture and language)
2. Teaching:
 - Listening Comprehension (1st Yr.)
 - International Communications (1st Yr.)
 - Advanced Conversation (2nd Yr.)
 - Composition (2nd Yr.)

池 中 雅 美 助手

〈最近の研究テーマ, 関心事等〉

1. 発音記号としてのカタカナ表記について
2. 主語脱落の日本語的思考について

〈担当科目〉

「Freshman English II」
「音声学」
「Listening Comprehension」

〔教 養 科〕

櫻 本 英 彦 教授 (教養科長)

〈最近の研究テーマ, 関心事〉

1. ヨーロッパの文化一般, 歴史, 思考様式, 国民性に関心を持っている。ヨーロッパの統一性と同時に多様性に注目し, それらをありのままに把握したい。
2. 言語, 特にヨーロッパの言語。その思考法と, 日本語による思考法の違い。
3. キリスト教の諸教派, 歴史, 教会建築。

〈学会参加状況〉

1. 英語表現学会会員 英語表現学会東京大会に出席 (1992. 6. 20 東京都新宿区工学院大学において)
2. 異文化間教育学会会員

〈担当科目〉

「英語 I」(教養科 1 年), 「英語 II」(教養科 2 年); 地域研究 II (海外文化論) (教養科 1 年)

〈学内委員等分掌〉

入試制度検討委員, カリキュラム検討委員, 資格審査委員

徳 山 陽 三 教授 (学生部長)

〈研究テーマ〉

大学における一般体育と生涯体育 (運動やスポーツの日常化・生活化) の関連で下記のことを研究テーマとしている。

1. 学生の運動量の実態
2. 生涯体育・スポーツの基礎を如何にして獲得させるか

〈担当科目〉

「保健体育」「幼児体育」

〈所属学会・研究等〉

日本体育学会, 北陸体育学会, 日本ゴルフ学会

研究発表「カロリーカウンターによる運動成果の検討(1)」 本学紀要第24号

〈学内校務分掌等〉

学生委員会委員, 図書館運営委員会委員, 日本育英会本学審査委員, 学生寮運営委員会委員

〈課外活動指導〉

1. 第17回本学スキーセミナー (1992. 3. 16～19. 志賀高原・熊の湯温泉 学生45名参加)
2. 第2回ゴルフセミナー (1992. 9. 25～26. 金沢カントリー・ゴルフアーバン 学生16名参加)

〈学外活動〉

1. 金沢大学教養部 講師 (体育実技)
2. 全国大学体育連合北陸支部理事
3. 全日本スキー連盟公認基礎スキー指導員
4. 全日本スキー基礎スキーA級名誉検定員
5. 石川県スキー連盟副理事長

中 村 英 司 教授 (1992. 9. 30まで)

〈研究活動〉

1. 熱帯アフリカにおける2年生野菜の採種についての共同研究 (ケニア、日本、ドイツ共和国)
2. 無農薬農業の現地研究 (金沢市蓮池町および大津市千町での実践)

〈論文〉

1. Effect of chilling and growth regulators on runner production of three strawberry cultivars under tropical conditions. (Journal of Horticultural Science. (イギリス) 67 (3) 381-384. 1992. 著者: E. M. Kahangi (ケニヤ), 中村 英司).

〈担当科目〉

「園芸」「園芸学」

〈学内委員〉

紀要編集委員 (1992年度前期)

〈学外委員〉

「日本園芸学会雑誌」投稿論文審査委員

村 田 修 身 教授 (図書館長)

〈最近の研究テーマ〉

1. 情報「場」としての図書館

〈学会参加状況〉

1. 日本図書館学会・西日本図書館学会第40回合同研究大会 (1992. 9. 13～14 於 福岡市 ホテル海)

の中道)

〈担当科目〉

「図書館通論」「図書館活動」「図書館資料論」「資料分類法」「児童文学（青少年の読書と資料）」「自己の発見Ⅰ」

〈学内委員等分掌〉

カリキュラム検討委員，紀要編集委員（1992年度後期），自己の発見Ⅱコーディネーター

〈他大学への出講等〉

1. 滋賀大学教育学部（非常勤講師）
2. 福井大学教育学部（非常勤講師）
3. 平成4年度学校図書館司書教諭講習会講師（文部省委嘱 滋賀大学会場 1992年8月）

小 林 正 史 助教授

〈研究テーマ〉

1. 伝統的調理方法

〈学会発表〉

1. 「縄文土器から弥生土器への調理方法の変化－民族誌資料を参考にして－」（1992年5月 日本考古学協会第58回大会 於 山梨学院大学）

〈論文〉

1. 「器種組成からみた縄文土器から弥生土器への変化」『北越考古学』5：1－34
2. 「煮沸実験に基づく先史時代の調理方法」『北陸古代土器研究』2：80－100

〈担当科目〉

「北陸の文化と歴史」「日本文化論」「文化人類学」

〈学内委員等分掌〉

図書館運営委員，学院報編集委員，入試制度検討委員

高 島 涼 子 講師

〈最近の研究テーマ〉

1. アフリカ系アメリカ人（黒人）に対しての図書館サービスの史的研究。現在は Black Caucus がアメリカ図書館協会内に1970年に設立されるまでの経緯を研究中。
2. アメリカにおける高齢者への図書館サービスについて。

〈学会参加状況〉

1. 日本図書館研究会第33回研究大会（1992. 2. 12～13 於 奈良市ならまち文化センター）

〈論文〉

1. 「高齢化社会における図書館の役割」『現代の図書館』日本図書館協会 Vol. 30, No. 1 1992. pp.59－70.

〈担当科目〉

「図書及び図書館史」「資料目録法」「同 演習」「参考業務」「同 演習」「資料分類法演習」「自己の発見Ⅰ」

〈学内委員等分掌〉

宗教委員

富 岡 和 久 講師

〈最近の研究テーマ〉

1. 母子栄養

幼児の健康状態と、母親の運動・食環境・その他の因子との関連性

〈担当科目〉

「生活環境論 I（食生活）」「生態学」「環境科学」（以上教養科）

「食品加工学 II」「解剖生理学実習」（以上食物栄養科）

「環境科学」（以上英語科）

〈学内委員等分掌〉

教務委員、カリキュラム検討委員、改組転換プロジェクトチーム委員

堀 江 訓 講師

〈最近の研究テーマ〉

1. 現代の国際法における人権と開発の法的な関係を考察することにより、人権を基盤とした国際法体系の再構築を試みる。
2. ASEAN 諸国を中心とするアジア地域の開発途上国の政治に関する問題および第三世界諸国と国際システムの変化に関する問題を平和学的アプローチにより追求すること。
3. 一般の市民及び小中高ならびに大学レベルにおける平和教育、開発教育の望ましいあり方を考察すること。

〈所属学会〉

国際法学会、世界法学会、国際開発学会、国際人権法学会、国際経済法学会、北陸国際問題学会、Society for International Development

〈講演・発表〉

1. 「フィリピン大統領選挙について」パナナグタンの会主催（1992. 2. 19 於 金沢市長町研修館）
2. 「フィリピン大統領選挙を顧みて」北陸国際問題学会主催（1992. 7. 11 於 金沢市 KKR 加賀）

〈論文・著作〉

1. 「世界の開発－日本の開発援助の問題と意義－」石川県社会教育センター 1992. 8（第2回石川県社会教育センター/ユネスコ協会主催エッセイコンテスト 石川県社会教育センター館長賞受賞）

〈担当科目〉

「法学」「国際関係論」「家族関係論」「社会科学概論」「外書購読」

〈学内委員等分掌〉

学生委員、自己の発見IIコーディネーター、OA 機器委員

〈研修等参加〉

平成4年度私立短大厚生補導担当者研修会（1992. 12. 1～3. 於 熊本ニュースカイホテル）

〈学外の委員会等における活動〉

1. 大学キリスト者の会全国委員（中部地区）

松 岡 香 講師

〈最近の研究テーマ・関心事等〉

1. 韻文の音楽性に興味を持っている。言葉の組み合わせ方によって生じるリズムや、声に出すことで広がるイメージなどを考えてみたい。

〈学会参加状況〉

1. 平成4年度日本語教育研究協議会（文化庁主催）に参加（1992. 7. 31. 於 東京外大）
2. 平成4年度私立短大外国語国文担当者研修会に参加（1992. 10. 6～8 於 札幌ガーデンパレス）

〈論文〉

1. 人麻呂の独自性－「夏草」の用法に関して－北陸学院短期大学紀要 No. 24：1992.

〈担当科目〉

「修辞学」「国語表現法」「日本語表現法」「日本文学古典」「日本文学古典作品購読」

〈学内委員等分掌〉

就職担当

末 永 由紀子 講師

〈最近のテーマ〉

1. 金沢地方における花壇材料の研究

〈学会参加状況〉

1. 園芸学会平成4年秋季大会（1992. 10. 8～10. 於 鳥取大学）

〈論文〉

1. 金沢地方における花壇材料の研究（第4報）ニチニチソウの成育・開花に及ぼす光の影響（本学紀要 No. 24：1992）

〈担当科目〉

「園芸」

〈学外における活動〉

1. 石川花の会主催フラワーアレンジメント実技研修会（県社会福祉会館において 3回）
2. 第27回花いっぱいコンクール審査員
3. 平成4年度第1回ストック品評会審査委員
4. いしかわ花の国づくり推進協議会，企画部会会員